

No.312
1997年
7月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第13回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1)教育用ソフトウェア
大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア
 - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)
4. 応募手続：(1)提出書類
 - ①正会員による推薦状 1部
推薦状は学会所定の用紙とします。
 - ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部
機能説明書は学会所定の用紙とします。
 - ③その他参考資料
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、

各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成9年11月28日(金) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰します。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

●第38回シンポジウム「コミュニケーション・ルネサンスとOR—バーチャルリアリティと社会—」

日時：9月9日(火) 13:00~17:00

場所：東京経済大学

実行委員長：川島幸之助(NTT)

問合せ先：社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 事務局 Tel.03(3815)3351

プログラム：

1. 13:00-13:05 趣旨説明
2. 13:05-13:50 「虚構と現実について」
李 恩沃(デジタルイメージ研究所)
3. 13:50-14:35 「最先端のバーチャルリアリティ技術」
中嶋 正之(東京工業大学)
4. 14:35-15:20 「バーチャルリアリティへの社会学考察」川崎賢一(駒沢大学)
- 15:20-15:30 休憩
5. 15:30-17:00 パネル討論
コーディネータ：斎藤嘉博(武蔵野美術大学)
パネラー：上記講演者

協賛：電子情報通信学会、情報処理学会、映像情報メディア学会、電気学会、日本機械学会、経営情報学会、日本社会情報学会(含依頼中)

参加費：正・賛助会員3,000円，学生会員1,000円，非会員5,000円（協賛学会員は正会員に同じ）
当日受付にてお支払いください。

●平成9年度秋季研究発表会

日 程：9月10日(水)・11日(木) 研究発表会
9月12日(金) 見学会

場 所：東京経済大学
(東京都国分寺市南町1-7-34)

特別テーマ：「～21世紀の社会変革を担う～
コミュニケーション・ルネサンスとOR」

近年の情報通信技術の発達とサービスの展開は画期的であり、「コミュニケーション・ルネサンス」と呼ぶにふさわしいものです。このような変化は社会組織の変質をもたらし、さらには我々自身の行動規範をも変化させる可能性を含んでいます。たとえば、企業活動の分野で現在BPRやバーチャルコーポレーションが話題になるのも、組織変質の兆しと見做せます。今年には学会創立40周年に当たりますので、今回の研究発表会を21世紀のORと社会変革の将来展望を議論・考察する機会と位置づけて特別テーマを設定しました。そのテーマにふさわしい充実した会議になるように、多くの方々のご参加を期待しております。

実行委員長：棚橋啓世（東京経済大学）

実行副委員長：川島幸之助（NTT）

参加費：正・賛助会員 6,000円，学生会員 2,000円，非会員 10,000円

登壇料：非会員のみ 2,000円/件（本学会の許可が必要）

懇親会：9月10日(水)18:15より 参加費 6,000円

発表形式：(A)一般発表，(B)特別セッション発表，(C)ソフトウェア発表(予定)

☆今回ペーパーフェアはありません。

特別講演：一般公開・入場無料

9月10日(水)

青木利晴（NTT代表取締役副社長）「マルチメディア社会実現のための研究開発の展望」

9月11日(木)

田村紀雄（東京経済大学教授，前コミュニケーション学部長）

「コミュニケーションと日本社会の構造改革」

40周年記念講演：5月末日締切で募集中の学会創立40周年記念懸賞論文の入賞者による講演。

特別セッション

テーマとオーガナイザ

「交通・流通へのコミュニケーションの影響(仮題)」

野末 尚次（鉄道総合技術研究所）

「社会情報システムとOR/MS」

太田 敏澄（電気通信大学）

「オープンネットワークの活用」

勅使河原 可海（創価大学）

「マーケティング・モデルの現状と課題」

守口 剛（立教大学）

「業務改革とコミュニケーション(仮題)」

梅沢 豊（東京大学）

「エネルギー産業におけるネットワークと業務効率化」

長谷川 淳（北海道大学）

問合せ先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局
Tel. 03(3815)3351

ホームページ：<http://www.al.ei.tuat.ac.jp/or>に開設しましたのでご覧ください。

見学会

日時：9月12日(金)

10:00 NTT 武蔵野研究開発センター 集合

14:50 同センター 解散

見学場所：NTT 武蔵野研究開発センター
(武蔵野市緑町3-9-11)

NTTにおける最先端のマルチメディア技術・ネットワーク技術を医療分野・教育分野でのアプリケーション例も含めてご見学いただきます。内容は本研究発表会ホームページをご覧ください。

参加費：無料(昼食各自)

定員：40名(定員になり次第締め切ります)

申込方法：8月22日(金)までにE-mailまたはFaxにてお申し込みください。集合場所詳細等については折り返しご連絡いたします。

申込・問合せ先：E-mail: or97@hashi.tnl.ntt.co.jp
Fax: 0422(59)3290

●平成10年度春季研究発表会

日 程：平成10年5月27日(水)～28日(木)

場 所：仙台市青年文化センター

実行委員長：松田 泰（東北支部長，東北電力 顧問）

実行副委員長：石川明彦（岩手大学） 山本 保（東北コンピュータサービス） 黒井光男（東北電力）

●平成10年度秋季研究発表会

日 程：未定

場 所：日本大学会館
〒102 千代田区九段南4-8-24
(市ヶ谷駅から徒歩3分)
Tel.03-3262-2271

実行委員長：高橋馨郎（日本大学生産工学部）
実行副委員長：大沢慶吉（日本大学生産工学部）

伊東弘一（大阪府立大学）

「生産スケジュール修正における数理計画モデルの利用」

西岡靖之（東京理科大学）

「シミュレーションにおけるデスパッチングルールの最適化（仮題）」

石井信明（日揮（株））

●第9回 RAMP シンポジウム

日 時：9月25日（木）、26日（金）

場 所：広島大学 経済学部

主 催：数理計画法特設研究部会（RAMP）

参加要領：当日、会場受付にて参加費を添えてお申し込みください。

宿 泊：開催場所は、広島駅から約50分要します。なお、東広島市内に宿泊を希望する方は、実行委員会事務局にお問い合わせください。

問合せ先：第9回 RAMP シンポジウム実行委員会事務局

〒739 東広島市鏡山1丁目2番1号

広島大学経済学部 平木秀作、渡辺展男、徐 祝淇

Tel. (0824)24-7266,7289,7293 Fax. (0824)24-7212

E-mail: hiraki@ipc.hiroshima-u.ac.jp. (平木)

E-mail: norio@ipc.hiroshima-u.ac.jp. (渡辺)

E-mail: joxu@ipc.hiroshima-u.ac.jp. (徐)

プログラム（予定）：

9月25日（木）

セッション1 「汎用組合せアルゴリズム」

オーガナイザー：茨木俊秀（京都大学）

「BDDによる組合せアルゴリズム（仮題）」

仙波一郎（茨城大学）

「CSPによるタブー探索アルゴリズム（仮題）」

野々部宏司、茨木俊秀（京都大学）

「運搬経路問題に対するメタ解法の適用と事例（仮題）」

久保幹雄（東京商船大学）

「整数計画の応用（仮題）」

伊倉義郎（サイテック（株））

セッション2 「数理計画の応用」

オーガナイザー：木瀬 洋（京都工芸繊維大学）

「配送計画問題とシミュレーテッド・アニーリング」

五十嵐治一（近畿大学）

「コージェネレーションの最適計画（仮題）」

9月26日（金）

セッション3 「DEA」

オーガナイザー：刀根 薫（埼玉大学）

「CCR モデル—LP 定式化のゲーム論ならびに多変量解析的解釈」

篠原正明（NTT（株））

「Algorithmic Features」

末吉俊幸（東京理科大学）

「L₁-Metric Time Series Analysis : Comparison Among Three Methodologies」

関谷和之（静岡大学）、末吉俊幸（東京理科大学）

「DEAによる日米電気事業の生産効率性国際比較」

北村美香、筒井美樹（電力中央研究所）

セッション4 「ファジィ数理計画」

オーガナイザー：坂和正敏（広島大学）

「基準メンバーシップ関数をもつファジィ線形計画問題のロバストでソフトな最適化」

乾口雅弘、谷野哲三（大阪大学）

「ファジィ概念の最適化への導入について」

石井博昭（大阪大学）

「遺伝的アルゴリズムによる大規模多目的ファジィ0-1計画法」

加藤浩介、坂和正敏（広島大学）

「多重レベル計画問題に対するファジィ計画法」

坂和正敏、西崎一郎（広島大学）

●研究部会・グループ開催案内

〔マーケティング・モデル〕

・第2回

日 程：7月7日（月） 18：30～20：30

場 所：立教大学

テーマ：(1)「旅行先の選択について」

(2)「旅行商品販売の現状について」

(3)「データの紹介」

問合せ先：守口 剛（立教大学）

Tel.03(3985)2298 E-mail:moriguchi@rik-kyo.ac.jp

寺崎竜雄(日本交通公社)

Tel.03(3242)7921 E-mail:LEF02511@niftyserve.or.jp

〔評価のOR〕

・第3回

日時:7月12日(土) 13:30~16:00

場所:成蹊大学資料館(吉祥寺駅下車,バス成蹊学園前下車,正門を入れて右側,守衛所のすぐ先,吉祥寺駅より徒歩20分),大会議室

テーマと講師:

(1) An Alternative Approach to the Sensitivity Analysis of Efficient and Inefficient DMUs to the change of reference set in DEA

枇々木 規雄(慶應義塾大学)

(2) 「AHP 一対比較の背景モデルと Kullback Leibler 情報距離最小化規準」

篠原正明(NTT)

問合せ先:成蹊大学 上田 徹

Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869

E-mail:ueda@is.seikei.ac.jp

〔COMのための生産計画・スケジューリング〕

・第24回

日時:7月17日(木) 18:00~20:00

場所:青山学院大学 青山キャンパス総研ビル7階 13会議室

テーマと講師:「スケジューリング孔明…製薬メーカーへの適用事例…」

渡辺哲弥(東洋エンジニアリングFA プロセス部)

スケジューリングパッケージシステム(孔明)の製薬メーカーへの適用事例を中心に,製薬メーカーでのスケジューリングシステムに対する要求条件,弊社のアプローチ,孔明が採用しているアルゴリズムの紹介を行う。また,孔明のケミカルなどバッチ生産方式に特有と思われるシミュレーションモデル制約の説明を行う。時間があればシステムのデモをご覧いただく。

問合せ先:東京理科大学 西岡靖之

Tel.0471-24-1501(内線3818), Fax.0471-22-4566

E-mail:nishioka@iaws-20.ia.noda.sut.ac.jp

〔高度情報化社会における交通・流通〕

・第27回

日時:7月18日(金) 18:00~20:00

場所:東洋経済新報社ビル(日本橋)

テーマと講師:「アンケート調査からみた通勤・通学時の列車選択行動」

小谷正美(鉄道総合技術研究所)

問合せ先:工学院大学 八戸英夫

Tel.03(3342)1211 内線2423

E-mail:at79114@ns.kogakuin.ac.jp

〔待ち行列〕

日時:7月19日(土) 14:00~16:30

場所:東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師:

(1) 「ファクシミリ網のトラヒック問題について」

河西憲一, 高橋敬隆(NTT)

(2) 「ITC 15(15th International Teletraffic Congress および INFORMS での最新動向」

高橋敬隆(NTT)

問い合わせ先:NTT マルチメディアネットワーク研究所 小沢利久

Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail:toshi@hashi.tnl.ntt.co.jp

●会合案内

〔第170回新宿OR研究会〕

日時:7月15日(火) 12:00~13:30

場所:レストラン・レダ(新宿センタービル53F)

テーマと講師:「電気事業の規制緩和とOR」

森清 堯(電力中央研究所経済社会研究所副所長)

参加費:3,000円

〔第49回丸の内OR研究会〕

日時:7月9日(水) 18:30~21:00

場所:学士会館(神田錦町3-28)

テーマと講師:「テレワークの実現と21世紀社会」

会田和子(プロトコルインターワーク研究所 代表取締役社長)

参加費:丸の内OR研究会会員(無料)

非会員(4,000円)当日受付でお支払いください。ただし,参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング（株）
山本真士 Tel.03(3457)6745

●平成9年度第3回OR企業サロン（大阪）

日時：7月10日（木） 13：00～17：00

場所：ホテルグランヴィア大阪

大阪市北区梅田3-1-1 Tel.06(344)1235

ゲストスピーカー：西日本旅客鉄道 常務取締役
開発推進部長 櫻井紘一氏（13：00～14：20）

テーマ：高速鉄道の動向と新型新幹線500系について

要旨：新幹線の出現は世界的な高速列車時代の新たな幕開けとなり、以来、各国において高速鉄道に対する動きが活発になった。高速鉄道は、人と社会との密接な関わりを持ちつつ、21世紀に向けても価値ある交通手段として歩み続けているであろうと言える。

ゲストスピーカー：日本ヒューレット・パッカー相談役

（横河電機顧問）笹岡健三氏（14：30～16：00）

テーマ：一経営者のQualityへの歩み

要旨：開発技術者から管理職への転機に出合ったORなどの管理手法の効用と、QCサークルの鮮烈な印象。合併会社の経営者としてTQCに渾身を傾け、自社の躍進と世界の親会社の変革を引起した実践の記録。いま転機を迎えるTQMの問題点と期待。など、Quality追求の半生を総括します。

コーディネーター：東京大学経済学部教授 梅沢 豊

参加資格者：賛助会員（参加費：無料）

※なお、正会員・学生会員の方でも一定の参加料（無料）がありますので、ご希望の方はOR学会事務局 Tel.03(3815)3351企業サロン担当までお申し込みください。お待ちしております。

・立食懇親会（16：00～17：00）（無料）

●公募案内

・名古屋経済大学経済学部

募集人員：助教授または講師 各1名

担当科目：マネジメント・エンジニアリング・企業情報システム、経済統計学・社会経済統計

応募資格：大学院博士後期過程単位修得者（含予定者）または同等以上の研究業績を有する方で、本学所在

地周辺に居住可能な方（35歳までの方が望ましい）

応募締切：1997年9月30日

提出書類：履歴書、研究業績一覧、主要著書・論文3点、健康診断書

問合せ・書類提出先：〒484 犬山市内久保61-1
名古屋経済大学 総務部

Tel.0568(67)0511

・東京都立科学技術大学工学部 生産情報システム工学科

(1)

募集人員：専任教員（教授） 1名

専門分野：システム工学、システム制御等

(2)

募集人員：専任教員（教授） 1名

専門分野：生産システム工学、生産工学、生産情報工学等

~~~~~

(1)および(2)共通

採用予定：平成10年4月1日

応募資格：博士の学位を有し（採用時に取得している者）、博士過程の指導ができること。年齢50歳以上が望ましい。

応募締切：平成9年10月31日（金曜日）（必着）

提出書類：履歴書、教育研究業績書、職務調書、主要論文別刷

書類提出先：〒191 日野市旭ヶ丘6-6

東京都立科学技術大学生産情報システム工学科

主任教授 福田 収一

Tel：0425-83-5111（内線3605）

Fax：0425-83-5119

問合せ先：(1)東京都立科学技術大学生産情報システム工学科

主任教授 福田 収一

Tel：0425-83-5111（内線3605）

(2)東京都立科学技術大学生産情報システム工学科

教授 雨宮 孝

Tel：0425-83-5111（内線3601）

・静岡大学工学部システム工学科

募集人員：助手 1名

**応募資格：**

1. 計算機工学または情報工学を専攻し、かつ専門と  
していること。
2. 博士の学位を有しているか、取得見込みであるこ  
と。
3. unix とプログラミング言語に精通し、ワークステ  
ーションを使った情報・システム実験を担当でき  
ること。
4. 年齢は35才以下、33才以下が望ましい。

**着任時期：**平成10年4月1日、またはそれ以前の可能  
な時期

**応募締切：**平成9年9月30日(火)(必着)

**提出書類：**履歴書、業績書、主要論文他

**問合せ先：**〒432 浜松市城北3-5-1

静岡大学工学部システム工学科 学科長 渥美邦夫

Tel・Fax(053)478-1205(直通)

Email : atsumi@sys.eng.shizuoka.ac.jp

システム工学科ホームページ (URL)

http://www.sys.eng.shizuoka.ac.jp/

**●助成案内**

**・第13回電気通信普及財団賞 論文・学生論文募集**

**テーマ：**テレコム社会科学賞—電気通信についての社  
会科学的観点からの研究、テレコムシステム技術  
賞—電気通信およびそれに関する情報処理につい  
ての工学的技術的観点からの研究

**問合せ先：**〒105 港区西新橋1-6-11 西新橋光  
和ビル

電気通信普及財団 Tel.03(3470)7518

**●他学協会案内**

**・生産スケジュール・シンポジウム'97 (共催)**

**幹事学会：**人工知能学会

**日 程：**10月2日(木)、3日(金)

**場 所：**東京工業大学 百年記念館

**参加費：**共催学会会員10,000円、学生3,000円

**発表申込締切：**8月10日(木)

**問合せ先：**〒162 新宿区津久戸町4-7 OSビル

402 人工知能学会 Tel.03(5261)3401,

Fax.03(5261)3402

**●支部事務局変更のお知らせ(事務局)**

**●日本 OR 学会北海道支部**

(新住所)

〒060-91 札幌市中央区大通東1-2

北海道電力株式会社

業務高度化推進室 総合企画グループ内

Tel. 011(251)4089 Fax. 011(210)8399

支部長 戸井田 弘

幹事 福居 文継

**●日本 OR 学会関西支部事務局**

(新住所)

〒560 大阪府豊中市待兼山町1-3

大阪大学 大学院基礎工学研究科システム人間系専  
攻気付

Tel. 06(850)6375, 6377 Fax. 06(850)6341

支部長 田村坦之

(E-mail : tamura@sys.es.osaka-u.ac.jp)

幹事 富山伸司

(E-mail : tomiyama@sys.es.osaka-u.ac.jp)

**●日本 OR 学会九州支部事務局**

(新住所)

〒804 福岡県北九州市戸畑区飛幡町1-1

新日本製鉄株式会社八幡製鉄所 生産技術部能率  
室気付

Tel. 093(872)6456 Fax. 093(872)6017

支部長 松山久義(九州大学)

連絡先 儀間真一室長(新日鉄八幡)

(E-mail : gima@yawata.nsc.co.jp)

戸田 優(新日鉄八幡)

(E-mail : toda@yawata.nsc.co.jp)

## ●新入会員

## —正 会 員—

- \* 会 田 一 雄 01013450 慶應義塾大学 総合政策学部
- \* 韓 虎 剛 01991415 広島県立大学 経営学部
- \* 倉 持 章 01109830 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株) 情報システム部
- \* 笹 山 晋 一 01207080 東京ガス(株) 技術企画部
- \* 滝 谷 敬 一 郎 01307890 川鉄情報システム(株)
- \* 千 葉 博 正 01307961 札幌大学 経営学部産業情報学科
- \* 橋 場 憲 明 01506910 (株)アリス・エフ
- \* 朴 鏞 成 01991424 大阪国際大学 経営情報学部
- \* 樋 口 洋 一 郎 01506880 東京工業大学 大学院情報理工学研究科情報環境学専攻
- \* 山 本 真 士 01704440 トーマツコンサルティング(株)
- \* 山 本 雅 人 01704451 北海道大学 大学院工学研究科システム情報工学専攻複雑系工学講座

## —学 生 会 員—

- \* 朝 日 弓 未 02004480 立教大学 社会学部岡太研究室
- \* 荒 木 紀 雄 02004490 防衛大学校 情報工学教室
- \* 安 西 大 輔 02004500 慶應義塾大学
- \* 石 井 毅 02004510 筑波大学 大学院工学研究科電子・情報工学専攻システム数理研究室
- \* 川 崎 大 輔 02103020 筑波大学 修士課程理工学研究科
- \* 岸 本 達 也 02103030 東京大学 大学院工学系研究科建築学専攻
- \* 木 下 治 信 02103040 防衛大学校 情報工学教室
- \* 小 宮 享 02103050 東京工業大学 社会理工学研究科経営工学専攻
- \* 佐 藤 栄 作 02202580 筑波大学 経営・政策科学研究科
- \* 渋谷 綾 子 02202560 専修大学 経営学研究科博士後期課程
- \* 鈴木 尚 02202570 工学院大学
- \* 高 塚 創 02302330 東京工業大学 大学院理工学研究科博士課程
- \* 戸 田 栄 治 02302340 筑波大学 大学院経営・政策科学研究科経営システム科学専攻
- \* 中 道 朋 一 02401740 工学院大学
- \* ナタウトサムバイブーン 02991720 防衛大学校 情報工学教室
- \* 西 村 健 02401732 青森公立大学
- \* 廣 田 尊 宣 02502100 工学院大学
- \* 福 田 知 広 02502090 東京工業大学 大学院情報理工学研究科修士課程

## —賛 助 会 員—

- \* 日本鋼管(株) 03400970 代表者 基盤技術研究所計測制御研究部 大川登志男  
連絡者 基盤技術研究所計測制御研究部准主幹 大川登志男

## 会員名簿の取り扱いについてのお願い (事務局)

最近会員の方から、学会会員名簿が不動産等の勧誘に利用されている旨のお電話がありました。本名簿は、**会員限定**とされており、会員相互の連絡を目的とするものであります。その業者がどのようなルートで入手されたか不明であります。お手持ちの会員名簿のお取扱いには今後とも十分なお配慮をお願いいたします。

## 学会事務局夏期休暇のお知らせ

8月4日(月)～8日(金)